

## 高齢者の(季節性)インフルエンザ予防接種費用を助成します

市では、季節性インフルエンザ感染予防と重症化防止を目的として、下記のとおり接種費用の一部を助成します。接種を希望する方は医療機関へ直接予約を行い、接種を受けてください。

- 対象者
  - ① 65歳(接種日時)以上で接種を希望する方
  - ② 60歳以上65歳未満の方で、心臓・じん臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活行動が極度に制限される程度の障害を有する方、およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方で接種を希望する方
- 接種期間 平成29年10月1日～30年3月31日まで  
※季節性インフルエンザの流行時期にあわせて10月～12月中の接種をお勧めします。
- 医療機関 田村市内・市外の医療機関  
※一部取り扱わない医療機関もありますので、電話などで確認のうえ受診してください。
- 持参物 健康保険証・健康手帳(お持ちの方)
- 助成回数 1回
- 接種費用 自己負担額1,600円(医療機関へ直接お支払いください)



接種料金	4,500円	※65歳以上の生活保護受給者においては、全額公費負担となります。お手元に届く受給者証を医療機関へ提出してください。 ☎保健福祉部 保健課 ☎81-2271
内訳	市負担金 2,900円	
	自己負担額 1,600円	

## 県民健康調査「妊産婦に関する調査」について

福島県と福島県立医科大学では、平成23年度より毎年、質問紙による「妊産婦に関する調査」を行っています。この調査では、東日本大震災以降、福島県内のご心配を抱えた妊産婦の皆さんに対し、サポートを提供すると同時に、福島県で子どもを産み育てようとする妊産婦の皆さんの現状やご意見・ご要望を的確に把握し、よりよい産科医療および育児支援を提供できるよう活かしていくことを目的に実施しています。平成29年度も引き続き「妊産婦に関する調査」を実施しますので、ご協力をお願いします。また、平成28年度調査についても、未提出の方でご協力いただける方は、回答をお願いします。なお、これまでの調査結果は、福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センターのホームページ「妊産婦に関する調査」(URL: <http://fukushima-mimamori.jp/pregnant-survey/>)に掲載していますのでご覧ください。妊娠・出産・育児全般に関する電話相談窓口を設けていますので、ぜひご利用ください。

### ≪平成28年度調査について≫

- 対象者 ①平成27年8月1日から平成28年7月31日までに福島県内の市町村から母子健康手帳を交付された方  
②上記期間に福島県外で母子健康手帳を交付された方で、福島県で里帰り出産した方

### ≪平成29年度調査のご案内≫

- 時期 平成29年11月頃
  - 対象者 ①平成28年8月1日から平成29年7月31日までに福島県内の市町村から母子健康手帳を交付された方  
②上記期間に福島県外で母子健康手帳を交付された方で、福島県で里帰り出産した方
- 対象となる①の方には調査票をお送りします、②の方は産科医療機関に調査票の配布をお願いしています。

☎福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター  
妊産婦専用ダイヤル ☎024-549-5180(平日 午前9時～午後5時)

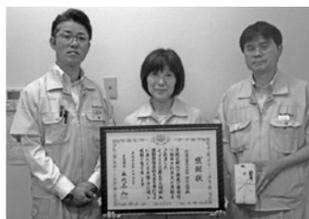
## 広告欄 Advertisement

### たむら市政だより広告(有料)募集中

- 掲載位置 表紙・裏表紙を除く各ページの最下段
- 申込方法 所定の申込書に広告原稿を添えて提出
- 規格
  - 1号広告…縦45.5mm×横170mm
  - 2号広告…縦45.5mm×横82.5mm
- 広告料
  - 1号広告…20,000円(1回)
  - 2号広告…10,000円(1回)
- 締め切り 各号発行日(毎月1日)の20日前まで
- その他 詳しくは、総務部 総務課 ☎81-2117へ

## 月電工業株式会社船引工場さんに 厚生労働大臣感謝状の贈呈

長年にわたり献血活動へ積極的に協力してきた団体として、その功績を称え「第53回献血運動推進全国大会」で「厚生労働大臣感謝状」が贈られました。伝達式は、7月27日、福島県赤十字血液センターで行われ、献血担当の総務渡邊さんが当該団体の代表として受け取りました。

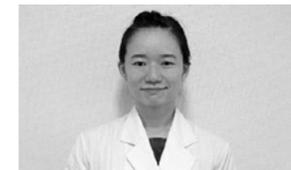


## 公立小野町地方総合病院からのお知らせ

今回は、8月から常勤医師として勤務している添野祥子(そえのしょうこ)医師から「総合内科について」お知らせいたします。総合内科(総合診療科)とは、高齢社会となり1人で1つ以上の病気を持つ人が増えている中で、複数の病気のバランスを考えながら総合的に診療する科です。NHKのドクターGで紹介されたため、ご存じの方もいるかもしれません。

患者さんやご家族からの病歴聴取と身体診察を最も重要と考えているため、診療に時間がかかることもありますが、精一杯がんばります。福島県立医科大学総合内科とも連携をとり、診断・治療困難の場合は迅速に適切な専門診療科へ紹介します。

また臨床研究について、福島県立医科大学の社会人大学院生として、入院病棟での身体抑制に関する研究を続けています。今後、理学療法士との共同研究として運動教室を開催する予定です。興味のある方はぜひお問い合わせください。



添野祥子医師の診療日、受付時間については下記へお問い合わせ下さい。  
☎公立小野町地方総合病院 総務課 ☎0247-72-3181

## こころの健康教室 発達障害について知ろう

「発達障害」についてご存じですか?

アスペルガーやADHDなど発達障害は、育て方や本人の性格の問題でおこるものではありません。「こころの健康教室」では発達障害について学習します。どなたでも受講できますので、障害のある方もない方も共に暮らせる地域社会を目指し、共に学び合しましょう。

- 日時 11月10日(金)午後1時30分～3時30分  
受付 午後1時～

- 場所 市役所 1階多目的ホール

- 内容 講演「発達障害について知ろう～どう接すればいいの?～」  
講師 桜が丘学園 園長 桑澤恵美子 さん

- 主催 田村市、NPO法人銀河の森福祉会

- 申込方法 11月6日(月)までに電話でお申し込みください。

☎保健福祉部 保健課 ☎81-2271 銀河工房 ☎82-5358

## 田村市健康増進教室 がん予防のためにできること

がんは、日本人の2人に1人がかかる病気で、国民病とも言えます。がんの発症には、生活習慣が大きく関わるものもあり、自分で発症リスクを減らすこともできます。そこで、がん予防のポイントについて知り生活習慣を見直すため、講演会を開催します。健康チェックコーナーもありますので、この機会にぜひご参加ください。※市健康スタンプ事業の対象事業です。

- 日時 11月17日(金)午後5時30分～8時

- 場所 船引保健センター

- 内容 健康コーナー(午後5時30分～6時20分)

①試食コーナー「胃がん予防の減塩レシピ」

②健康チェック・健康相談コーナー

「骨密度測定、肺年齢測定、血圧測定など」

※健康相談では健診結果相談も受け付けます。

ご希望の方は健診結果をお持ちください。

③展示コーナー「直腸がん模型、胃がん模型など」

講演(午後6時30分～8時)

「がん予防のために～胃がん大腸がんに打ち勝つ～」

講師:福島県立医科大学

消化管外科学講座 学内講師 坂本渉 氏

- 対象 どなたでも無料で参加できます。

- 申込方法 11月15日(水)までに電話でお申し込みください。

☎保健福祉部 保健課 ☎81-2271

## 子宮頸がん・乳がんの施設検診

- 施設検診は、がん検診受診希望調査による申込者へ個別に通知しました。

- 対象者 子宮頸がん…20歳以上で昨年度未受診の方

- 乳がん…40～59歳で昨年度未受診の方

- 実施期限 11月30日(木)

※自己負担あり

## 子宮頸がん・乳がん検診 無料クーポン券事業

- 対象年齢

- 子宮頸がん…21歳

- 乳がん…41歳

※無料クーポン券の有効期限は

11月30日(木)です。

※対象者の方へは個別に郵送しました。

※転入された方は、以前お住まいの市町村が発行したクーポン券と当市のクーポン券を引き換えますので、保健課までお越しください。

※若い方の子宮頸がんが増えています。無料の検診機会をぜひご利用ください。

※例年、有効期限の終了間際は大変混み合い、予約が取りにくくなります。お早めにご利用ください。

## 精神障がい者 地域移行理解促進研修会

地域住民の方を対象とした研修会です。精神障がい者が生活しやすい地域づくりを考えます。

- 日時 10月31日(火)  
午後1時30分～4時

- 会場 郡山市音楽・文化交流館  
(ミューカルがくと館)

- 対象者 県中地域在住の方

- 定員 100名(先着順)

- 内容 「当事者の地域生活について考える」

- 講師 精神保健福祉士、相談支援専門員、当事者

参加費は無料です。

事前に電話でお申し込みください。

☎県中保健福祉事務所 障がい者支援チーム  
☎0248-75-7811

### お詫びと訂正

たむら市政だより9月号(no.151)の20ページに掲載しました「田村市健康大学受講生募集」中の申し込み先の電話番号に誤りがありました。深くお詫び申し上げます。

訂正: ☎81-2271